

春グロを釣りに行こう!



野間辰美

B点にて、マキエサをリズムよく3杯か4杯入れて仕掛け投入を繰り返すと、イスズミとクロが釣れてきます。



クロは中型ですが、どの魚もまん丸でうれしいです。



★瀬々野浦一帯

次に仕掛け作りですが、ターゲットが口太グロで40cm前後の抱卵グロで、流れも強くなく釣りやすい感じなので、0号ウキをメインに仕掛けを作ります。風が吹いたり流れが強くなつてくると、仕掛けを重い仕掛けにして、風に負けない流れにきっちり乗せられる仕掛けを作ります。詳しくは図を参照して下さい。

(春グロ)
以前は、4月になるとクロはパツタリ食わなくなり、ほかの魚を釣りに行ったりしていましたが、最近ではクロの産卵期間が、海水温などの影響で長くなり、第一陣の乗っ込み、二陣、三陣と言われるようになり、4月から5月に釣れるクロは、産卵前の乗っ込み第三陣に当たるクロと、産卵を終えた第一陣のクロが混ざって釣れるので、正直言ってクロの数は多くてよく釣れます。ただ、問題は海水温で、この時期

は海水温が安定せずに、低いときは16度台で高いときは20度を超える日があるなど、めまぐるしく変わります。昨日は釣れたけど今日はダメだったヨ!」などと、よく耳にします。

これは、黒潮の影響や天気の影響などの影響で、あたたかい流れが入ったり冷水塊が降りてきたりして変わるので、少しでも安定すると魚の食いはよくなります。そこで、今回は産卵前のクロと産卵を終えたクロをターゲットにいろいろ考えてみようと思います。

(釣り場)
釣りは寒グロがよく釣れる場所ならOKで、沖磯、地磯、浅い所、深い所、どこでもよいですが、ガンガン流れる本流場は、クロの体力を考えると、もう少し後(梅雨前)ぐらいがいいかな? と思います。

(実釣)
4月2日(日)に甕島の瀬々野浦に川内港から出航する永福丸さんで出かけてきました。ナポレオン岩があるエリアです。そして、釣り場もナポレオン岩を右前方に見る「平瀬」(コーナー)で、この瀬は潮位が高いときは水没してしまう

釣り座は、まずはBに入りますが、Aはときどき波をかぶつていてるので、もう少し潮が引いてからの釣り。Cは潮ウラになっている感じで、もう少し下げ潮が早くなれば、流し釣りでクロ・マダイが狙えます。さて、釣りスタートです。

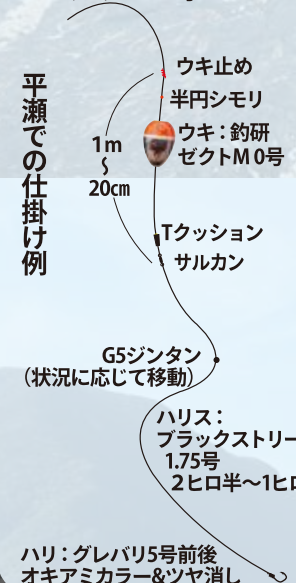


▼大容量16コマ。半透明ボディで、フタを閉じても外側から中身がよく分かる! Lサイズのかさ張る小物パーツも楽々収納!



TGパーツケースワイド(釣研)

竿: グレ競技SP IV 1.25号 5.3m
リール: トーナメントZ 2500LBD
道糸: ブラックストリーム
マークX 1.75号

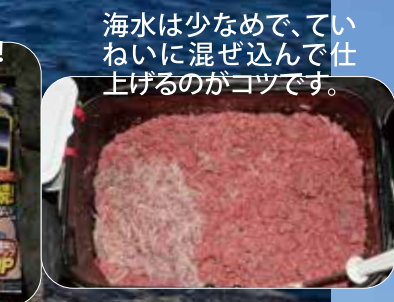


今現在、潮はゆっくり地磯を向いて左から右に流れていて釣れそうです。
マキエサを入れると、魚は見えにくいですが、何かチラチラ。クロかイスズミか? マキエサをリズムよく3杯か4杯入れて仕掛け投入を繰り返すと、イスズミとクロが釣れてきます。
クロは小型から中型ですが、どの魚もまん丸でうれしいです。しかし、産卵前のクロなのでやはり食いは浅く、簡単には釣れないです。ウキアタリから持つていくまでやはり時間を要します。さらにくわえて離すので、シビアな釣りで難しいですが、オモシロイです。
次に、潮が引いて来たタイミングでA点に行ってマキエサを入れると、ゆっくりですが潮が押しつけています。この潮は、ここではよい潮で、沖に仕掛けを遠投して、沖でなるべく早くなじませて、仕掛けを立てる感じでさらに止める感じ。口では説明しにくいですが、糸フケを取りながら仕掛けを逆になじませる(沖側ではなく手前に傾けさせる)ようにします。

迫力のナポレオン岩! 早朝には、カツオドリなどのヒナが船中に舞い込み、子育て中のようです!

海水は少なめで、ていねいに混ぜ込んで仕上げるのがコツです。

配合エサにグレパワーV9とV11の組み合わせもオススメ!



まずマキエサ作りです。今回、用意したのはオキアミ3kgを2角、アミエビ1/8角を2角、それとマルキユの配合エサのグレパワーV9とV11を各一袋。これを2回に分けて作りませんが、甕島は半日釣りなのでこれで足りませんが、釣る時間が長い所などは、これにV10とオキアミをもう1角足すようにしています(今はこれがマイブームです)。気をつけるのは海水は少なめで、ていねいに混ぜ込んで仕上げるのがコツです。

磯なので、満潮の潮位を確認して乗るのをオススメします。以前、大丈夫だろうと思って乗礁したのですが、思いのほかウネリなどがありSOSを出したことが2回ありますので、御注意を! それでも乗りたいA級磯です。

乗るのをオススメします。以前、大丈夫だろうと思って乗礁したのですが、思いのほかウネリなどがありSOSを出したことが2回ありますので、御注意を! それでも乗りたいA級磯です。